

有識者会議設置の
趣旨・目的

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、少子高齢化・人口減少が進行する本県における防災・減災対策の今後の方向性について専門的見地から検討・提言をいただき、県の施策に反映することで、災害に強い県づくりを推進するもの。

災害に強い県づくりに向けた対策 【10のテーマ、38の施策展開の方向性】

◎新規 ○強化・拡充 ●R8事業

「平時」から「避難行動」

1 自助を促す意識醸成と防災学習

- ◎ 防災に関する県民意識調査を踏まえた施策展開
- 災害時に「主体的に行動する人」を育てる防災学習の推進（学校と地域が連携した計画的な防災学習）
- ◎● 体験型学習を通じた県民一人ひとりの防災意識の向上(防災学習環境の充実強化)

2 自主防災組織の活動促進

- 地域の行事や交流を通じた防災活動の充実
- 自主防災組織の機能強化に向けた演習等の実施と自治会との連携強化
- ◎ 自主防災組織と企業・福祉団体等多様な主体との連携強化

3 要配慮者・外国人の避難支援体制の強化

- 個別避難計画の確実な作成と実効性の確保
- 誰もが安心して過ごせる避難所環境と福祉避難所支援の強化
- ◎ 多言語・平易な“伝わる”防災情報の発信
- ◎● 外国人等に対する防災対策の充実

4 防災DXの活用推進

- ◎ 関係機関が情報共有できるプラットフォームとリアルタイムで情報把握できるシステム構築
- ◎ ドローンを活用した孤立集落対策
- 防災DX人材の育成とアナログを併用した研修・訓練の実施
- 高齢者のIT活用促進

避難生活・被災者支援、生活再建支援

5 被災者支援の強化

- 良好な避難生活環境の確保に向けた備蓄物資・資機材の充実と適切な配置
- ◎ 災害用井戸・湧水等の活用による生活用水の確保
- ◎ 在宅避難者・車中避難者への支援の充実
- ◎● 支援物資を被災者に円滑に届けるための輸送体制の確立
- 男女共同参画と多様な視点による避難所運営の実現
- メンタルヘルスケア充実のための体制整備

6 防災分野への女性の参画促進

- ◎ 女性の参画促進のためのポジティブアクション ※
 - 女性防災リーダーの育成と資質向上
 - 自主防災組織への女性の参画促進
- ※ポジティブアクション
過去の慣行や社会構造によって生じている格差を解消し、実質的な機会均等を実現するために行う積極的な取り組み

7 災害ボランティアの育成強化、NPO・専門事業者との連携強化

- 地域防災を支えるボランティア人材の確保と育成強化
- 迅速な災害ボランティアセンターの設置と運営体制の整備
- ◎● 災害中間支援組織の設置及び機能強化と協働ネットワークの推進
- 県と民間企業・団体との応援協定締結促進と実効性の確保

8 被災者の生活再建支援

- 災害ケースマネジメントの推進
・被災者に寄り添う長期的・継続的な生活再建支援
- 行政・社会福祉協議会・企業・学校・NPOなど多様な主体による連携・協働の強化

県土強靱化、関係機関の役割分担と連携

9 県土強靱化の推進と事前防災

- 県民の生命と生活を守ることを最優先とする県土強靱化
- 「田んぼダム」、「緑のダム」を活用した流域治水の推進
- 人や物資をつなぐ高規格道路等の道路ネットワーク整備
- 防災・減災対策に取り組む企業・団体への支援の充実
- 農業者の生活再建と営農継続に向けた支援の充実

10 政府、県、市町村、関係機関の役割分担と連携

- 平時からの関係機関との連携による実効性の高い災害対応体制の構築
- 被災地支援の実践を通じた防災人材の資質向上
- 市町村域を越えた広域応援体制の整備・充実
- ◎● 応急対策・広域応援の拠点となる広域防災拠点の整備